

平成30年度 救護施設有明荘事業報告書

1 概 要

有明荘は、生活保護法に基づく救護施設で、身体や精神などの様々な障がいを持つ方や、経済的な理由などから家庭や地域で日常生活を送ることが困難な方々が、健康で安心して生活していただくことを目的に、昭和46年4月に定員100名で開所し48年が経過しました。

30年度の運営にあたっては、協会の理念である「安全で心身ともに健やかな生活」をしていただけるように、保護者の方々や福祉事務所、医療機関等と連携を図りながら、健全で安定した施設運営に努めました。

また、利用者の高齢化が進み、医療、介護への連携が必要なことから、本人に適した施設等への移行に向けて関係機関と継続的に協議を行いました。

2 利用者サービス

- (1) 個別支援計画では、希望する利用者一人ひとりにあった、より具体的な支援目標を設定し、利用者がより生きがいや喜びを感じられるよう支援に努めました。
- (2) 利用者の要望に沿い、花見ドライブ、買い物、旅行、施設見学等の行事を通して、楽しみの実現と社会性の向上に努めました。また利用者の持つ能力・適性を考慮し、各種クラブへの参加や、園芸や工作など作る喜びを得られるように支援し、自主性と勤労意欲の向上に努めました。
- (3) 利用者と家庭との絆を深めるために、各種行事へ保護者の参加を呼び掛けたり、おたより「かけはし」を発行し、施設との連帯感を深めました。

3 健康・衛生管理と安全対策

- (1) 給食については、健康の維持・向上が図れるよう、栄養のバランスと年齢、病態に応じた食事を提供しました。また、季節の食材を使った料理を提供することで、四季の恵みを感じてもらえるように努めました。
- (2) 健康管理については、機能訓練士によるリハビリ訓練を実施することで、利用者の身体機能の保持や機能回復の強化を図りました。また定期健康診断や感染症予防対策を実施すると共に、医療機関及び嘱託医と連携し、疾病の早期発見に努めました。
- (3) 施設整備については、転倒による怪我の防止のため、1階男子の廊下をクッション性のある床シートに張替る工事や開閉しやすいよう居室入口の扉の交換を実施し、環境整備に努めました。
- (4) 事故防止対策については、ヒヤリ・ハット報告や事故報告をリスクマネジメント委員会で検討し、原因究明と情報共有をすることで、事故防止に努めました。
- (5) 防災対策については、火災等の未然防止に努めるとともに、非常時の被害を最小限にするために避難訓練を実施しました。

4 地域交流

協会の各施設利用者や青山小学校児童との交流会など、地域との交流を図りました。
また、ボランティアグループを積極的に受け入れ、利用者の社会性向上に努めました。

5 職員の資質向上

職員の知識や技術の専門性を高めるために、職場内研修を実施した他、関係機関及び団体等、各種研修会へ積極的に参加して、職員の資質向上に努めました。

6 利用者の状況（平成31年3月31日現在）

（1）月別利用者状況（定員：100人）（単位：人）

区 分	30年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	31年 1月	2月	3月
当月中の 入所者数			1		1			4	1		2	2
当月中の 退所者数	2		1		1	3		2	1			
当月末日現在	98	98	98	98	98	95	95	97	97	97	99	101

（2）性別年齢別状況（単位：人）

区分	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上	計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢
男		2	5	7	23	17	54	32歳	88歳	64.5歳
女	1	2	3	4	18	19	47	20歳	92歳	67.2歳
計	1	4	8	11	41	36	101	—	—	65.7歳

（3）障がい別状況（単位：人）

区 分	単独障がい			重複障がい				な し	計
	知的	精神	身体	身体 精神	身体 知的	精神 知的	身体 精神 知的		
男	26	7		3	3	7	1	7	54
女	21	8		1	4	13			47
計	47	15		4	7	20	1	7	101

(単位：人)

区分	身 体 障 が い					精 神 障 が い						知 的 障 が い				
	肢体不自由	視覚障がい	聴覚障がい	言語障がい	計	てんかん	うつ病	統合失調症	精神障がい 反応性	その他	計	重度	中度	軽度	不明	計
男	1	2	1	1	5		2	7	2	8	19	14	13	5	5	37
女	4				4	4	2	10		6	22	21	11	5	1	38
計	5	2	1	1	9	4	4	17	2	14	41	35	24	10	6	75

(注) 重複あり

(4) 福祉事務所別措置状況

(単位：人)

区 分	新潟市	佐渡市	三条市	燕市	五泉市	長岡市	加茂市	見附市	新津(津川)地域	阿賀野市	上越市	計
男	45	1	1	1	1	1	1		1	1	1	54
女	39	2	1	1	1		1	1				46
計	84	3	2	2	2	1	2	1	1	1	1	100

(私的契約者1名を除く)

7 職員の状況 (平成31年3月31日現在)

(単位：人)

区 分	園長	事務員	指導員	介護職員	栄養士	看護師	調理員	介助員	嘱託医	その他	計
専任	1	4(1)	4	21(2)	1	2	7(3)	1		3(3)	44(9)
兼任									1(1)		1(1)

(注) ()内は、臨時・パート職員・派遣職員の再掲である。

8 主な年間行事等

月	実 施 行 事
毎 月	外出買物、ホーム喫茶、避難訓練、誕生を祝う会、ビデオ映写会 ひだまりと交流会(月2回)、有明センター利用(月2回)、理容ボランティア
30年4月	胃部レントゲン検診、花見ドライブ、野球観戦
5月	節句、映画鑑賞、一泊旅行(湯田上温泉)、衣料販売 県障がい者スポーツ大会(長岡市宮陸上競技場)
6月	一泊旅行(当間高原)、日帰り旅行(月岡温泉・ふるさと村) 一泊旅行(月岡温泉)、一泊旅行(胎内温泉)
7月	お茶会、映画鑑賞
8月	胸部レントゲン検査、夏期外泊、バイキング料理、有明ふれあい夏まつり ぶどうとジェラードを楽しむ会
9月	県内救護施設ボウリング大会、運動会、心電図検査 日帰り旅行(いくとぴあ)
10月	日帰り旅行(ふるさと村・月岡温泉)、一泊旅行(上山温泉) 山登り(護摩堂山)
11月	文化祭、音楽交流会(さんざし)、映画鑑賞 フラダンス訪問、インフルエンザ予防接種、福祉事務所との連絡会
12月	クリスマス会、年末年始外泊
31年1月	新年会、ゲーム大会
2月	節分
3月	節句、いちごとジェラードを楽しむ会

9 措置費収入

(1) 事務費単価(月額) (単位:円)

適用期間	人件費	管理費	計
4月	172,240	18,020	190,260
5月～3月	171,920	15,540	187,460

(2) 事業費単価(月額) (単位:円)

適用期間	基準生活費	冬季加算額	期末一時扶助費	計
4月～9月	62,940			62,940
10月、11月、1月～3月	62,940	4,390		67,330
12月	62,940	4,390	4,970	72,300